No. 122

構文・英文和訳 ULTIMATE CHEAT SHEET

# 長い主語・SVOC を見抜く読解構文30

長文が読めない原因の多くは「主語がどこまでか」「動詞はどれか」「O と C の関係」の取り違え。30の型で骨組みを一瞬で見抜く。

Web版はこちら

ここだけ3行

1 主語＝述語動詞の前の名詞のかたまり（文頭の副詞句は除く）

2 述語動詞の数＝接続詞・関係詞（省略も）の数＋1

3 SVOC は O＝C（O が C だ／O が C する）の関係で訳す

## ◆ 図で一発：長い主語を〔 〕でくくる

主語を〔 〕でくくる → すぐ後ろの動詞が文の V

動詞の数＝接続詞・関係詞＋1

[The woman who lives next door] **is** a famous pianist.
S（V の直前まで全部） V
動詞：lives・is
関係詞 who 1つ＋1

[The idea that money brings happiness] **is** too simple.
S V
動詞：brings・is
同格の that 1つ＋1

[What impressed me most] **was** her honesty.
S V
動詞：impressed・was
What 1つ＋1

□が文の V。灰色の動詞は〔 〕の中（節の中）の動詞

**骨組みを見抜く3つの道具**

①主語は「最初の名詞」ではなく「述語動詞の直前までの名詞のかたまり」（文頭の副詞句・節は除く）。②1つの文の述語動詞の数は、節をつなぐ接続詞・関係詞（省略も含む）の数＋1。③O の後ろに名詞・形容詞・to V・原形・分詞があれば、まず「O が C だ／O が C する」という主語・述語の関係を疑う。

## ◆ ① 長い主語のパターン 11

### □ 1 名詞＋関係詞節

who・which の節が終わった後の動詞が文の動詞。節の中の動詞と区別する。

> The woman who lives next door is a famous pianist.
> 隣に住んでいる女性は有名なピアニストだ。

### □ 2 名詞＋S V（関係詞の省略）

名詞の直後の S V で、後ろに目的語の欠けがあれば目的格の関係詞の省略。2つ目の動詞が文の動詞。※the fact he left は同格。

> The movie we saw last night was boring.
> 昨夜見た映画は退屈だった。

### □ 3 名詞＋分詞

名詞＋-ing／p.p.＋語句が主語を修飾。後ろにもう1つ動詞があれば分詞は修飾語。

> The bridge built last year has already been damaged.
> 昨年造られた橋は、もう傷んでしまった。

### □ 4 名詞＋to V

ability・decision・plan などの直後の to V は名詞の説明。「～する（という）名詞」。

> The ability to think critically is essential.
> 批判的に考える力は欠かせない。

### □ 5 名詞＋長い前置詞句

the number of ～ from ～ のように前置詞句が続いても主語の中心は最初の名詞。動詞の単複で確認。

> The number of visitors from overseas has doubled.
> 海外からの訪問者の数は2倍になった。

### □ 6 名詞＋同格の that 節

fact・idea・belief＋that＋完全な文。that 節が終わった所に文の動詞がある。

> The idea that money brings happiness is too simple.
> お金が幸せをもたらすという考えは単純すぎる。

### □ 7 動名詞の主語

文頭の -ing ～ の直後にカンマなしで動詞が来れば、-ing ～ 全体が主語「～すること」。

> Learning a new language takes time and patience.
> 新しい言語を身につけるには時間と忍耐がいる。

### □ 8 文頭の To V

To V ～ の後にすぐ動詞が来れば主語「～すること」、カンマの後に S V が来れば目的「～するために」が多い。※To be honest, などの決まり文句は別。

> To catch the first train, she got up at five.
> 始発に乗るために、彼女は5時に起きた。

× To catch … を主語と読む（カンマの後に she got up がある）

### □ 9 That 節・Whether 節の主語

文頭の That S V／Whether S V は名詞節の主語。普通は形式主語 it で後ろに回す（It doesn't matter whether ～）が、入試の長文では出てくる。

> Whether we win or lose doesn't matter.
> 勝つか負けるかは問題ではない。

### □ 10 What 節の主語

What＋（S）V ～ の節が終わった後の動詞が文の動詞（is・was が多い）。「～なこと・もの」。

> What impressed me most was her honesty.
> 私がいちばん感銘を受けたのは、彼女の誠実さだった。

### □ 11 複合関係詞の主語

Whoever・Whatever＋V ～ 全体が主語「～する人は誰でも／～するものは何でも」。

> Whoever finishes first will get a prize.
> 最初に終えた人は誰でも賞をもらえる。

## ② 動詞の見つけ方 6

### ☐ 1 -ed は過去形か過去分詞か

名詞＋-ed＋by／前置詞句の後に別の動詞があれば過去分詞(修飾)。後ろに目的語があり他に動詞がなければ過去形。

> The data collected by the team was analyzed carefully.
> チームが集めたデータは慎重に分析された。

### ☐ 2 -s のつく語は名詞か動詞か

主語の後の plans・needs・results などは、後ろの形で判定。to V や that 節が続けば動詞の可能性が高い。

> The city plans to build a new stadium.
> 市は新しいスタジアムを建設する計画だ。

### ☐ 3 主語と動詞の一致で確かめる

主語の中心が単数なら動詞も単数。The quality of the products の中心は quality → has。※a number of＋複数名詞は複数扱い。

> The quality of these products has improved.
> これらの製品の質は向上した。

### ☐ 4 カンマで挟まれた部分を飛ばす

S, 挿入(関係詞・同格・副詞句), V。挿入を( )でくくると S V が隣り合う。

> The new library, which opened last month, attracts many visitors.
> 先月開館した新しい図書館には、多くの人が訪れている。

### ☐ 5 動詞の数＝接続詞・関係詞＋1

述語動詞(-ing・to V は数えない)が3つあれば、節をつなぐ接続詞・関係詞が2つあるはず。足りなければ省略を探す。

> The book you lent me says that sleep improves memory.
> 君が貸してくれた本には、睡眠が記憶力を高めると書いてある。

### ☐ 6 倒置で動詞が先に来る

場所・補語が文頭に出ると V＋S の語順になることがある(be 動詞・come などで多い)。動詞の後ろの名詞が主語。

> Among the guests was a famous actor.
> 客の中に有名な俳優がいた。

## ③ SVOC の読み方と訳し方 10

### ☐ 1 O＝C の関係を見る

SVOC では O と C に「O が C だ」という主語・述語の関係がある。SVO＋修飾語との違いはここ。

> The news made her happy.
> その知らせを聞いて彼女は喜んだ。(her＝happy)

### ☐ 2 make O C は無生物主語の訳で

物が主語の make O C は「S のせいで[おかげで]O は C になる」。人を主語にすると自然。

> The long walk made us hungry.
> 長く歩いたので、私たちはおなかがすいた。

### ☐ 3 find O C＝O が C だとわかる

経験してみて「O は C だと思う[わかる]」。find O＋副詞(easily など)なら SVO で「見つける」。

> I found the book difficult.
> その本は(読んでみたら)難しかった。

✕「難しい本を見つけた」と訳す

### ☐ 4 keep／leave O C

keep＝「O を C に保つ」(その状態を続ける)、leave＝「O を C のままにしておく」(手を加えない)。

> Don't leave the door open.
> ドアを開けっぱなしにしないで。

### ☐ 5 call／name／elect O C

C は名詞(call は形容詞も可)。「O を C と呼ぶ／名づける／選ぶ」。受け身は O is called[named・elected]C。

> They elected her captain of the team.
> 彼らは彼女をチームのキャプテンに選んだ。

### ☐ 6 think／consider O (to be) C

「O を C だと思う」。to be は省略可。believe・suppose・find も同じ型。

> Many experts consider the plan (to be) unrealistic.
> 多くの専門家はその計画を非現実的だと考えている。

### ☐ 7 形式目的語 find it C to V

O が長い to V・that 節なら it を仮の O に置き、本当の O を後ろに回す。make・think・consider も。

> I find it hard to wake up early in winter.
> 冬に早起きするのはつらい。

### ☐ 8 make it possible for A to V

「S のおかげで A は～できるようになる」。無生物主語＋形式目的語の合わせ技で頻出。

> The Internet has made it possible for us to work from anywhere.
> インターネットのおかげで、私たちはどこでも働けるようになった。

### ☐ 9 V O to V(O が～する)

allow・enable・cause・force・encourage O to V も O と to V が主語・述語の関係。訳は動詞ごと：allow＝～させてやる、force＝無理に～させる、encourage＝～するよう促す。

> The heavy rain forced us to cancel the game.
> 大雨のため、私たちは試合を中止せざるをえなかった。

### ☐ 10 知覚・使役＋O＋原形／分詞

O＋原形＝「O が～する」、O＋-ing＝「O が～している」、O＋p.p.＝「O が～される」。

> I heard my name called.
> 自分の名前が呼ばれるのが聞こえた。

## ④ SVOC とまぎらわしい形 3

### ☐ 1 SVOO か SVOC か

O と後ろの名詞がイコールなら SVOC、別物なら SVOO。made him a star(彼＝スター)と made him a cake(彼≠ケーキ)。

> She made him a cake.
> 彼女は彼にケーキを作ってあげた。(SVOO)
> The movie made him a star.
> その映画で彼はスターになった。(SVOC)

### ☐ 2 SVO＋場所の副詞句

O の後ろの前置詞句(on the train)は、たいてい場所・時の修飾。O＝C の関係があるかは意味で判断。

> I read the report on the train.
> 電車の中でその報告書を読んだ。

### ☐ 3 V C O(長い O が後ろへ)

O が長いと C が先に出て make clear O・make possible O の語順になる。clear の後の名詞句が O。

> He made clear his intention to resign.
> 彼は辞任する意向を明らかにした。

✕ clear を「澄んだ」と読み、his intention を別の文の主語と考える

## 確認テスト

1 The students chosen for the program will study in Canada. の主節の述語動詞は？

a study in　b program　c will study　d chosen

**2** I found the test easy. の意味は？
a テストを簡単にした　b テストを簡単に見つけた
c テストは簡単だと思った　d 簡単なテストを見つけた

**3** She made him some coffee. の文型は？
a SVOC　b SVC　c SVO　d SVOO

**4** The rise in prices ＿＿ people worried.
a have made　b making　c to make　d has made

**5** I think ＿＿ important to read every day.
a so　b there　c it　d what

**6** The man you met yesterday is my uncle. で省略されている語は？
a which　b whom［who・that］　c whose　d what

## ◆ 解答

**1** will study chosen ～ は students を修飾
**2** テストは簡単だと思った find O C＝O が C だとわかる
**3** SVOO him≠coffee。「彼にコーヒーをいれた」
**4** has made 主語の中心は rise（単数）
**5** it 形式目的語 it
**6** whom[who・that] 人の目的格の関係代名詞


もっと無料で学ぶなら
**原田英語.com**
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）